

「ふたば救急総合医療支援センター」による医療支援について

1 これまでの「ふたば救急総合医療支援センター」による医療支援について

(1) 救急医療支援への取組について

ア 救急医療チームの消防本部への駐在

救急医・看護師が双葉地方広域市町村圏組合消防本部 富岡消防署栖葉分署の活動拠点に待機し、救急通報に応じて、救急車又はドクターカーで出動し、救急現場において初期治療、収容医療機関への手配、重症患者等の救急車同乗、ドクターヘリ要請等の活動を展開。

- 活動開始：平成28年5月から運用開始。
- 実績：平日帯の救急要請件数980件に対し162件(16.5%)出動
- 成果
 - ・医師による初期治療開始の平均時間は19分47秒
活動開始前に比較して、医療を受けるまでの所要時間が、双葉消防本部の医療機関の平均収容時間7分52秒から、5分56秒に短縮
 - ・重症者の場合、現場での救命処置、及び収容医療機関までの搬送に医師が救急車で同行し、急変時の即応対応を実施
 - ・医師が医療機関に直接収容を要請することによる、受入交渉の円滑化と傷病者の受傷程度と疾病状態等に応じた適切な診療科への誘導
 - ・双葉地域の医療機関と連携協力体制の構築
 - ・救急救命士への指導・助言の迅速化、及び症例検討会（月例）での救急隊員への教育

イ ふたば復興診療所(リカーレ)日・祝日の救急診療の実施

内科及び外科系医師による救急搬送患者、或いは緊急来院した救急患者への診療。

- 活動開始：平成29年2月から運用開始
- 実績：35名患者診療（平成29年12月末まで）

(2) 広域的な総合医療支援への取組について

双葉地域の帰還住民への在宅訪問診療や、未治療者・治療放置者・治療中断者等の重症化予防に向けた個別指導等を通じて、帰還住民・避難住民が安心して暮らせるよう、総合医療支援活動を展開。

ア 在宅訪問診療事業

- 活動開始：平成29年2月から運用開始

イ 未治療者・重症化予防対策の個別指導

双葉地域の帰還者、及び応急仮設住宅、災害復興住宅等に避難している住民のうち、生活習慣病(糖尿病、高血圧症等)、認知症、アルコール依存症等を抱えているものの、治療を放置、中断するなど、未治療の住民に対して、医師が自宅を訪問し医療機関の受診に結びつけるための個別指導を実施。

- 活動開始：平成29年8月から運用開始
- 実績：18名に個別指導を実施（平成29年12月末まで）
- 成果
 - ・「受診」、「受診予定」及び「受診意向」の住民が7割

ウ 行政、福祉、介護等職員に対する研修会活動

専門領域として、双葉地方自治体、地域包括支援センター、社会福祉協議会等の関係団体職員に対する研修会・講習会を実施。

■ 実 績

- ・平成28年度：1回（メンタルヘルス）
- ・平成29年度：6回（認知症への対応、成年後見制度の概要、メンタルヘルス、糖尿病予防対策、慢性閉塞性肺疾患予防対策、嚥下障害・誤嚥予防）

エ 地域ケア会議における支援

双葉郡町村役場、及び避難先仮設庁舎で実施される地域ケア会議、個別ケース会議等に参加し、帰還者や避難者の医療課題についての助言・アドバイスの提供、及び在宅訪問患者のニーズを調査。

■ 実 績：39回参加（平成29年12月末まで）

オ 双葉地域の復興に向けた各種会議への参画

双葉郡等避難地域での医療等提供体制検討会、双葉地域医療機関等意見交換会、薬局開設協議会等への参画。

2 平成30年度以降の「ふたば救急総合医療支援センター」による医療支援について

（1）双葉郡町村と連携した避難住民への医療支援

- 双葉郡町村（避難先仮設庁舎）と連携を図り、避難先市町村において避難住民に対する医療支援を行う。
- 医療支援を行う中で、避難住民の帰還の障害となっている医療ニーズ等を把握し、その情報を関係機関と共有することで、必要な施策の展開につなげる。
- 帰還を希望する避難住民については、ふたば医療センター附属病院、避難地域医療機関と連携を図り、診療相談や紹介等のサポートを行い、帰還を支援する。

【具体的取組】

- ア 未治療者重症化予防対策の個別指導
- イ 認知症初期集中支援チームへの支援
- ウ 帰還先の医療機関等の相談・紹介
- エ 地域ケア会議における支援
- オ 行政、福祉、介護等職員に対する研修会活動

（2）避難住民の帰還に向けた医療等提供体制の周知等

- 避難先市町村での医療支援等を通じて収集した情報をまとめて、周知を行うことで、避難住民の健康増進につなげる。
- 避難地域医療機関の診療状況等を避難住民に周知することで、医療等の不安の払拭を図る。

【具体的取組】

- ア 糖尿病等、疾患予防対策の健康づくり支援
- イ 健康寿命のリーフレット・広報誌等の作成
- ウ 避難地域医療機関等の診療状況等の周知